

Ⅵ 下北半島および亀田半島南部に分布する貴重植物 Schutzbedürftige Pflanzen in der Shimokita- und Süd-Kameda-Halbinsel

下北半島および亀田半島南部地域に生育する多様な植物種群の中から，地域的な特産種全国的に個体数の少ない稀産種，以前には多く生育していたが，今日激減している植物，植物地理的分布において学術的に重要な種などの観点から以下の種群が貴重植物としてあげられた。

1. ミヤマビャクシン（ヒノキ科）

Juniperus sargentii Takeda (Cupressaceae)

全国的に分布する。下北半島では海岸崖地に生育するが，本州中部では高山帯に生育する矮生針葉低木である。下北郡佐井村新山崎，願掛岩に分布する。

2. ホソバノシバナ（ホロムイソウ科）

Triglochin palustre Linn. (Scheuchzeriaceae)

本州中北部から北海道にかけての湿地にまれに生育する。下北郡大間町大間平に分布する。



Fig. 67. 貴重植物のミヤマビャクシン（佐井村新山崎）。

Eine schutzbedürftige Pflanze, *Juniperus sargentii* (Shinyamazaki, Sai-mura).



Fig. 68. 貴重植物のタチドジョウツナギ (大間町三ツ石)。
Puccinellia nipponica, eine Salzwiesen Pflanze (Mitsuishi, Ohma-machi).

3. タチドジョウツナギ (イネ科)

Puccinellia nipponica Ohwi (Gramineae)

北海道の塩沼地に多く分布するが、本州ではきわめてまれ。下北郡大間町大間平，弁天島，三ツ石に分布する。

4. サギスゲ (カヤツリグサ科)

Eriophorum coreanum Palla (Cyperaceae)

本州の中国地方以东から北海道までの湿原に分布する。下北郡大間町大間平に分布する。

5. ヤチスゲ (カヤツリグサ科)

Carex limosa Linn (Cyperaceae)

本州兵庫県以东の亜高山，高層湿原内に生育する。下北郡大間町大間平に分布する。

6. ムジナスゲ (カヤツリグサ科)

Carex lasiocarpa Ehrh. var. *occultans* Kükenth. (Cyperaceae)

本州中部以北の亜高山，高層湿原周辺に生育する。下北郡大間町大間平に分布する。



Fig. 69. 貴重植物サギスゲ。ムジナスゲ群集内に生育する（大間町大間平，海拔4 m）。
Ein Bestand des *Caricetum occultantis* mit *Eriophorum coreanum*
(Ohmadaira, Ohma-machi, 4m ü. NN).



Fig. 70. ムジナスゲ群集の相観。細い葉はムジナスゲ（大間町大間平，海拔4 m）。
Ein Bestand des *Caricetum occultantis* mit dominierender Segge,
Carex lasiocarpa var. *occultans* (Ohmadaira Ohma-machi, 4m ü. NN).

7. ヒメカイウ (サトイモ科)

Calla palustris Linn. (Araceae)

北海道，本州北部に分布し，湿地にごく稀に生育する。花はミズバショウに似て小形で美しい。むつ市宇曾利山湖畔に分布する。

8. エゾネギ (ユリ科)

Allium schoenoprasum Linn. var. *schoenoprasum* (Liliaceae)

大間町の弁天島周辺に生育することが知られているが，現在では個体数が減少している。別名ベンテンアサツキ。下北郡大間町弁天島，大間崎に分布する。

9. コケイラン (ラン科)

Oreorchis patens (Lindl.) Lindl. (Orchidaceae)

北半球に分布し，わが国の山地帯に広い分布域をもっているが稀産種である。ブナ林の林床に生育する。下北郡大畑町恐山，風間浦村燧岳に分布する。

10. フタバラン (ラン科)

Listera cordata (Linn.) R. Br. (Orchidaceae)

北海道，本州北中部の亜高山帯に生育する小形のラン。針葉樹林内の腐植土上に生育し，ごく稀である。下北郡大畑町恐山に分布する。

11. ショウキラン (ラン科)

Yuania japonica Maxim. (Orchidaceae)

本州の主に亜高山帯に分布する腐生ラン。桃色の美しい花をつける。生育量は少ない。下北郡佐井村狐坂に分布する。

12. シラネアオイ (キンポウゲ科)

Glaucidium palmatum Sieb. et Zucc. (Ranunculaceae)

北海道，本州の中～北部に分布する。一般に亜高山帯の広葉草原中に生育するが，下北半島ではブナ林内に普通にみられる。下北郡佐井村仏ヶ浦，三森山などに分布する。

13. シロバナノイヌナズナ (アブラナ科)

Draba borealis DC. (Cruciferae)

海岸岩上に生育する小形の多年草で，北海道にのみ知られている。なお発見した時期が開花期を過ぎていたので再調査が望まれる。下北郡佐井村願掛岩に分布する。

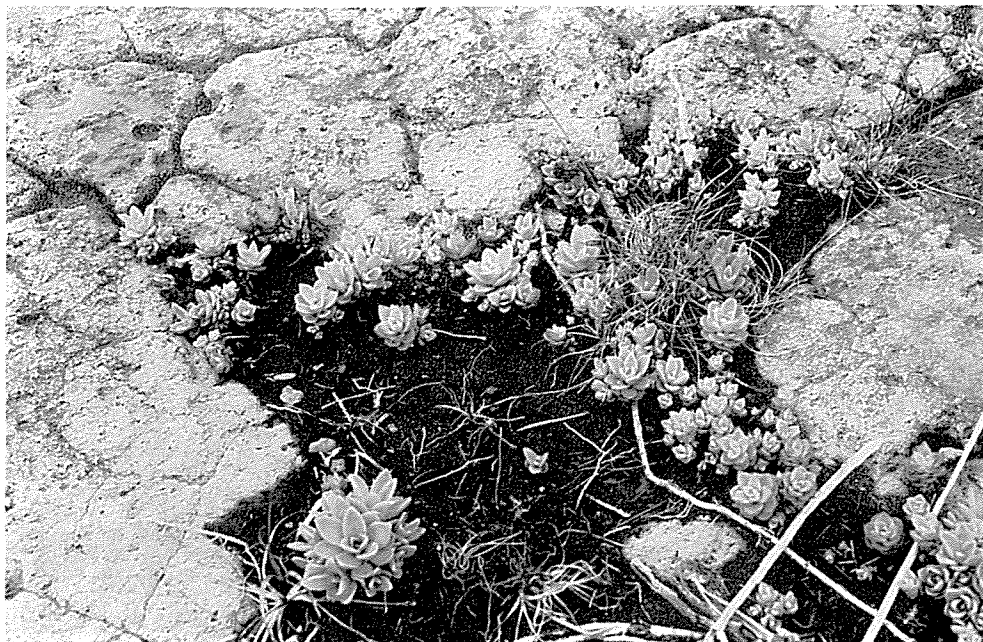


Fig. 71. 土壌のうすい海岸崖地上に生育するアオノイワレンゲ（大間町津鼻崎，海拔30m）。

Auf Felsküsten Wachsende Pflanzenart *Sedum iwarenge* var. *aggregeatum* (Tsubanazaki, Ohma-machi, 30m ü. NN).

14. アオノイワレンゲ（ベンケイソウ科）

Sedum iwarenge (Makino), Makino var. *aggregeatum* (Makino), Ohwi (Crassulaceae)

海岸崖地に生える多年草本。奥羽地方と北海道の海岸岩上に自生する。下北郡大間町津鼻崎，佐井村願掛岩，亀田郡戸井町に分布する。

15. ヤワタソウ（ユキノシタ科）

Peltoboykinia tellimoides (Maxin.), Hara (Saxifragaceae)

本州（北～中部）のブナを主とした夏緑広葉樹林の林床に稀に生育する。下北郡佐井村八柄間山に分布する。

16. クロバナロウゲ（バラ科）

Potentilla palustris (Linn.), Scopoli (Rosaceae)

本州中部以北の山地湿地，池畔に生育する。下北郡大間町大間平に分布する。

17. ミヤマダイコンソウ (バラ科)

Geum calthaeifolium Smith, var. *nipponicum* (F. Bolle), Ohwi (Rosaceae)

本州中部では高山植物として岩隙地に生える。下北半島では、海拔 600m 前後で稀に生育する。下北郡佐井村縫道石山に分布する。

18. シロバナシャクナゲ (ツツジ科)

Rhododendron brachycarpum D. Don var. *roseum* Koidz. (Ericaceae)



Fig. 72. 貴重植物のコメツツジ (むつ市釜臥山, 海拔800m)。
Rhododendron tschonoskii (Berg Kamabuse, Stadt Mutsu, 800m ü. NN).

ハクサンシャクナゲの変種で、恐山宇曾利山湖畔の硫気孔周辺に群生している。むつ市宇曾利山湖畔に分布する。

19. イソツツジ (ツツジ科)

Ledum palustre Linn. var. *diversipilosum* Nakai (Ericaceae)

東北地方から北海道にかけて分布する常縁矮生低木。高山の湿原，硫気孔周辺に特有の植物。むつ市宇曾利湖畔に分布する。

20. コメツツジ (ツツジ科)

Rhodoendron tschonoskii Maxim. (Ericaceae)

北海道，本州，四国，九州の山地上部の風衝地に生育するツツジ科の矮生低木。むつ市釜臥山，荒川岳，下北郡佐井村縫道石山に分布する。

21. ウミミドリ (サクラソウ科)

Glaux maritima Linn. var. *obtusifolia* Fern. (Primulaceae)

北半球に広く分布するが，わが国では北海道と東北地方北部に限られている。塩沼地に群生す

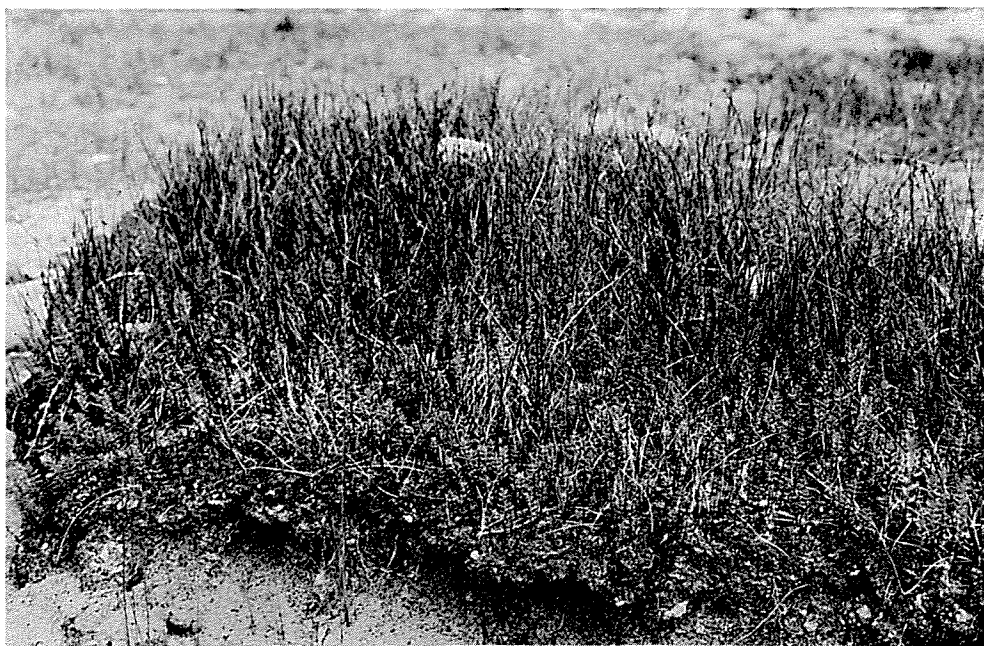


Fig. 73. ドロイ群集内のウミミドリ (佐井村仏ヶ浦)。

Ein Bestand des Juncetum gracilimi mit *Glaux maritima* var. *obtusifolia* (Hotokegaura, Sai-mura).

る。下北郡大間町津鼻崎，佐井村仏ヶ浦に分布する。

22. エゾオグルマ (キク科)

Senecio pseudo-arnica Less. (Compositae)

北海道と本州北部に分布する。主に礫浜に生え，高さ1 m内外で黄金色の花をつける。下北郡大間町津鼻崎，佐井村仏ヶ浦，亀田郡戸井町に分布する。



Fig. 74. 貴重植物のエゾオグルマ (大間町津鼻崎)。
Senecio pseudo-arnica (Tsubanazaki, Ohma-machi).